

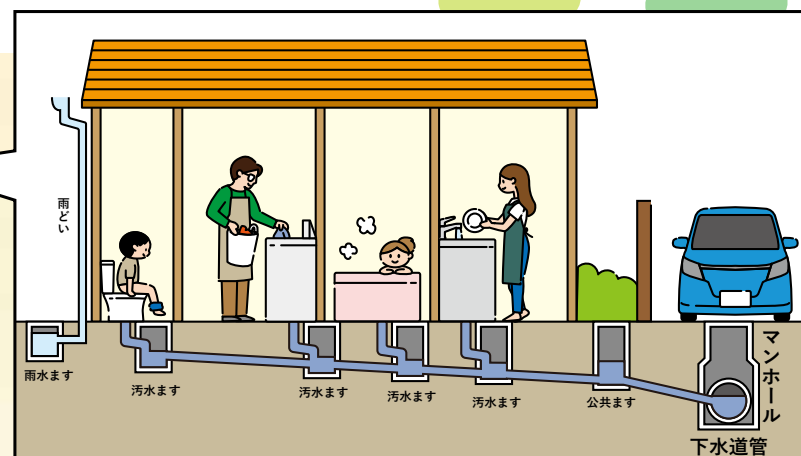
私たちが使った水はどこへ行くの？

伊奈ローズちゃん・伊奈ローズくんと一緒に使った水のゆくえをたどってみよう！



家庭・事業所など

キッチンやトイレ、お風呂で使った水は、下水道管へ流れ込みます。

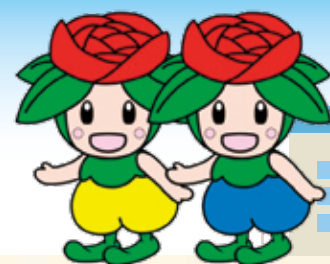


伊奈町第一中継ポンプ場

下水は高所から低所へ自然に流れますが、主に北部地区など、地形によってそのままでは流れない場所は、ポンプ場で1度くみ上げてから次の施設まで送り届けています。伊奈町第一中継ポンプ場でくみ上げられた下水は、春日部中継ポンプ場へ送られます。



ポンプ場は、24時間365日体制で常時稼働・監視されているんだよ。



境橋



町内で排出された下水は、栄地区の地下に埋設された管を経由して春日部方面へ流れていきます。



春日部中継ポンプ場

町から送られてきた下水をさらにくみ上げて、中川水循環センターへ送ります。



バラ園（町制施行記念公園）が約43個も入るんだね！



中川水循環センター（三郷市）

県の東部11市4町の下水を処理し、きれいな水にして中川に放流しています。

施設の敷地面積は約59.7ヘクタールもあります。



中川へ放流

放流された水は、自然の中で再利用されます



下水道を支える

見えない仕事

町では、下水道事業を継続していくためにさまざまな管理を行っています。

管の点検・調査

管路内を調査し、ひび割れや破損、異物の侵入などがいないか確認します。異常を早期発見することで、大きな事故を防ぎます。

管の清掃

土砂や汚れを高圧洗浄車などで取り除きます。詰まりや悪臭を防ぎ、下水をスムーズに流すために欠かせない作業です。

管の改築

点検調査により長寿命化・耐震化が必要とされた管の対策工事を行っています。

令和9年4月から下水道使用料を改定します

施設の運転管理や修繕、老朽化した設備の更新など、下水道の維持管理には多くの費用が必要です。

下水道使用料は、このような維持管理費の一部に使用し、下水道サービスを支えています。将来にわたり安定した下水道を利用できるよう、令和9年4月から下水道使用料を改定します。詳しくは、町ホームページなどで改めてお知らせしますので、ご確認ください。これからも皆さまの暮らしを支える下水道を大切にし、次の世代に引き継いでいくため、ご理解とご協力をお願いします。

